

直売所 勝沼店

～ 新しいカタチ ～



JAフルーツ山梨 石橋 心美

## 勝沼店



面積 557m<sup>2</sup>  
駐車場 30台  
来客層 観光客  
売れ筋 夏：もも、ぶどう  
冬：お土産類

## 八幡店

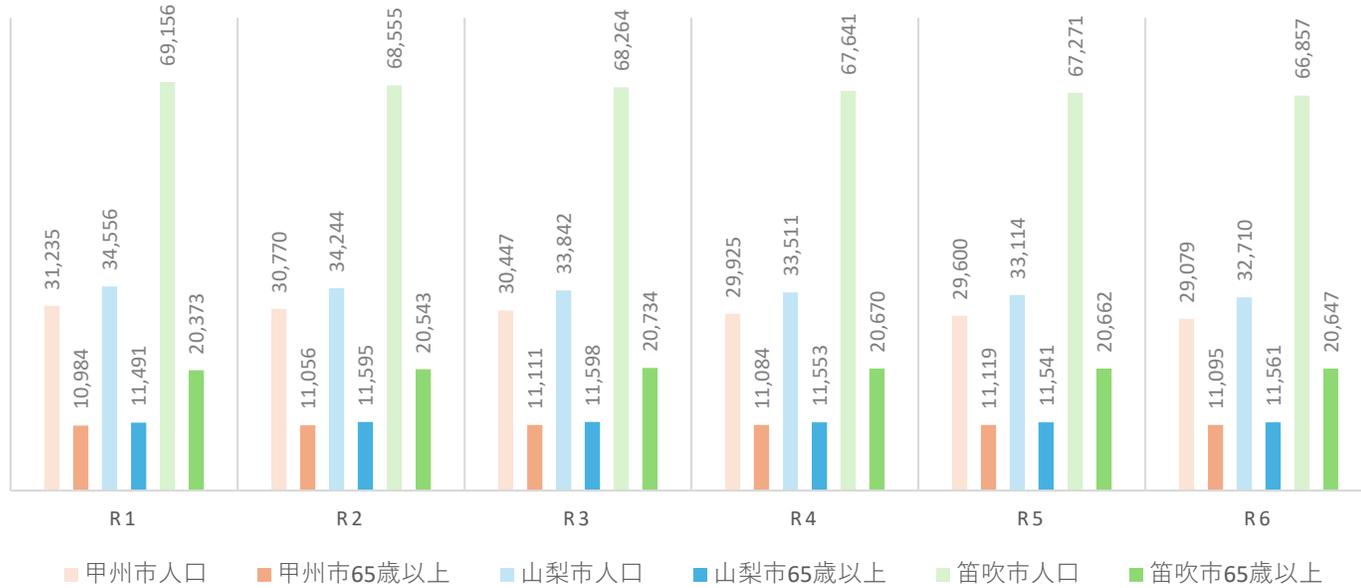


面積 1,221m<sup>2</sup>  
駐車場 50台  
来客層 観光客、地域住民  
売れ筋 青果物（通年）



# 山梨県 峡東地域の人口推移

甲州市・山梨市・笛吹市の人口推移

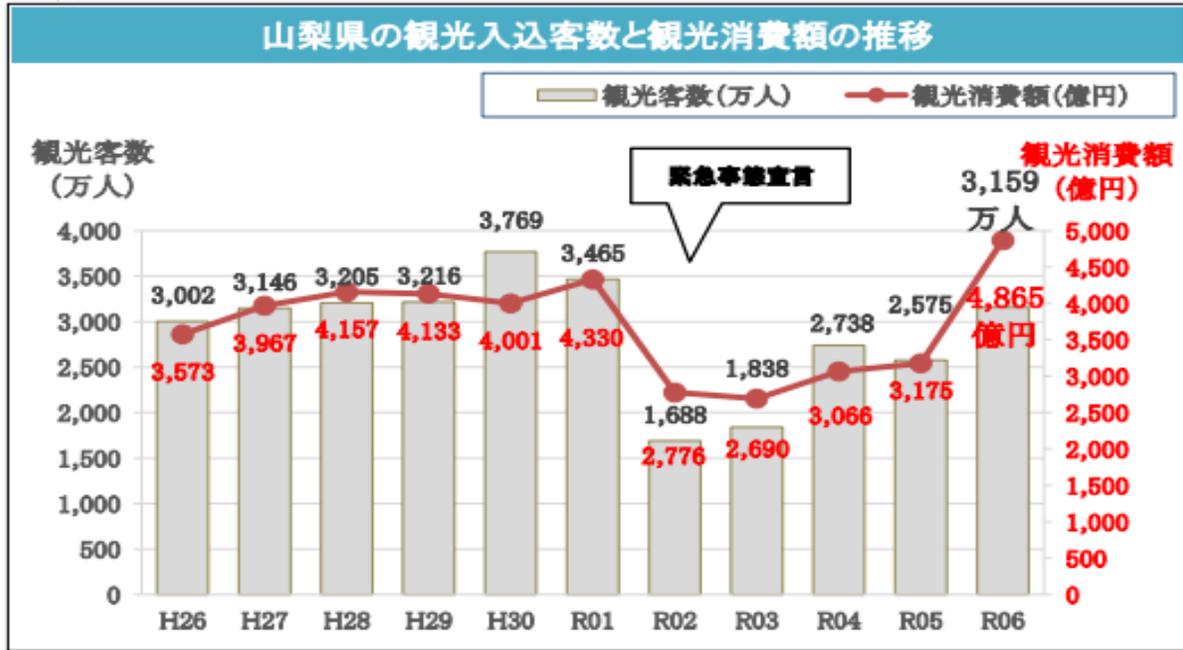


高齢化が進んだことによって  
不安や孤独を抱える高齢者が  
増えてきてしまったんだ。  
これはなんとかしなくちゃ！！

- ▶ 全体の人口の 1 / 3 が 65 歳
- ▶ 割合は年々増加傾向である

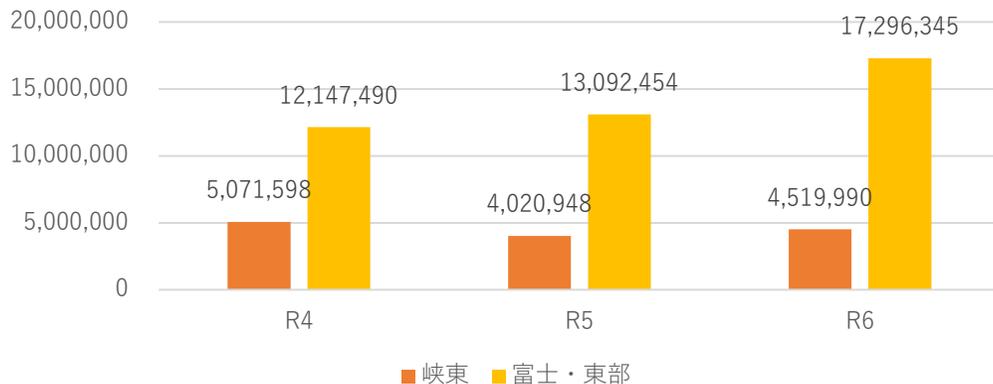


# 山梨県の観光客入込客数の推移



- ▶ コロナ禍で落ち込んだ観光入込客数も回復傾向にある
- ▶ 富士・東部地域に観光客が集中して多いがフルーツ狩り、ワイン巡りなど 峡東地域においても年々増加している

地域別観光客入込客数



峡東地域に、もっともっと観光客を呼び込むチャンスかも！！



# 2つのカタチの提案



- ①勝沼店の中には既存のキッチンがある！
- ②初期投資を軽減できる！

このメリットを生かして  
2つの **カタチ** を提案する

## 提案1

コミュニティカフェ  
**みんなふる**

## 提案2

観光客向けカフェ  
**ソレイユヴィーニュ**

# 提案1 みんなる



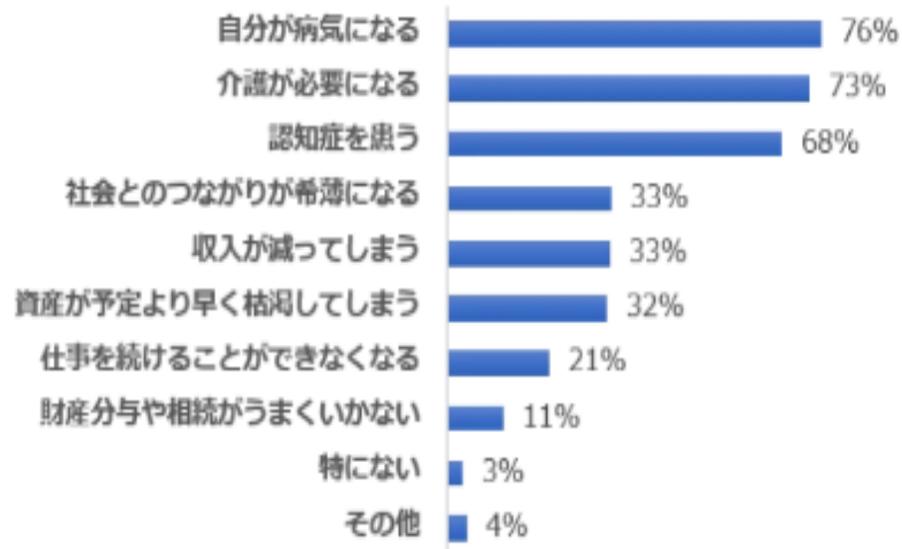
高齢者が気軽に集まり、  
交流し、互いに支えあう  
拠点にしたい！

- ・コミュニティカフェ
- ・健康食提供
- ・健康相談会
- ・ヨガ
- ・ワークショップ
- ・相続相談会 など



健康増進活動、孤立防止のための地域交流活動の場とする

## 将来の生活について不安に感じることは？



(365人が回答、複数回答)

出典：朝日新聞Reライフ.Net  
97%が老後の生活に不安「何からどこから手をつければ」悩みも



## 提案2 ソレイユヴィーニュ



季節の地元食材を使った  
カフェ料理を  
絶景と一緒に・・・

- 観光客向けに—————
- 昼はカフェ、夜はワインバーとして営業
- 美しい景色を眺めながら食事
- 外部オーナーを募集or開拓して、完全委託
- 管内の食材を使用し共同でメニュー開発
- 固定収益（テナント料）、農産物の販売拡大



# 期待される効果

## ①地域活性化への貢献

- ・高齢者の「孤独」「孤立」「不安」の解消
- ・福祉機能としての効果
- ・多世代交流促進
- ・補助金を受取りながらの運営

JAのネットワーク＋自治体の福祉専門性  
＝地域住民を幅広く支える体制づくり



## ②収益の向上

- ・観光客をターゲットに絞ることで価格設定を高くできる
- ・アニメの影響で伸びつつある観光客を峡東地域へ呼び込む

『適正価格』＋テナント料等による固定収益  
＝持続的なメリットを生み出す事業モデル

